

草の根技術協力（パートナー型）案件概要表

Ⅰ．事業の概要	
1. 対象国名	東ティモール
2. 案件名	カカオ生産者支援事業
3. 事業の背景と必要性	東ティモールでは、石油収入への依存から脱却し、農業を中心とした非石油産業の育成が重要課題となっている。近年、国際的なカカオ需要の高まりを背景に、カカオはコーヒーに続く有望な輸出農産品として期待されている。一方で、農家の栽培管理技術や発酵・乾燥等の収穫後処理技術は十分普及しておらず、高品質なカカオ豆を安定供給する体制も整備されていない。本事業では、公立ナタルボラ農業技術学校と連携し、栽培技術向上、品質改善、協同組合の育成を通じて、持続可能なカカオ産業の形成を目指す。
4. プロジェクト目標	協同組合を通じてカカオの栽培・加工技術が普及し、カカオ豆の品質向上により生産者の収入が向上する。
5. 対象地域	マナトゥット県バリケ郡、アイナロ県ハトゥドゥ郡、エルメラ県エルメラ郡
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	対象地域のカカオ栽培農家 200 世帯（約 1,200 人）
7. 生み出すべきアウト プット及び活動	<アウトプット> 1.良質な苗が提供され、農家が適切な技術をもちいてカカオ栽培を実践する。 2.カカオ豆の品質が向上し、国内外に市場を得る。 3.民主的な組合運営とカカオ共同生産・出荷のメカニズムが構築される。 <活動> 1. ナタルボラ農業技術学校で良質な苗を育て地域農家に提供し、カカオ栽培専門家の指導を受けて同校が農家に適切なカカオ栽培技術を普及する。 2.ナタルボラ農業学校によるカカオ豆の発酵・乾燥技術指導、組合ごとの加工センターの整備、専門家による品質管理指導を通じてカカオ豆の品質管理技術が向上する。また有機認証取得支援、及び国内外への販路開拓を行う。 3.生産者を組織化し、協同組合研修や事業目標、生産計画の策定支援を通じて組合運営を支援する。また組合同士の交流促進を行う。
8. 実施期間	（西暦）2026 年 9 月～2029 年 8 月（3 年）
9. 事業費概算額	98,896 千円
10. 相手国側実施機関 (カウンターパート)	相手国側関係省庁：東ティモール教育省高等技術訓練局、農林水産省コーヒー・商品作物局 カウンターパート：公立ナタルボラ農業技術学校
Ⅱ．団体の概要	
1. 実施団体／指定団体	特定非営利活動法人パルシック
2. 主な活動内容	アジア・中東地域において、紛争や自然災害により生活を脅かされる人びとへの緊急・復興支援、経済自立支援を実施。